

音声コードコンソーシアム 委員会の設立(案)

発起人 東大名誉教授 伊福部 達
社会福祉法人日本盲人会連合 会長 笹川 吉彦
法政大学教授 品川 万里

平成23年10月

特定非営利活動法人
日本視覚障がい情報普及支援協会
社会福祉法人日本盲人会連合

音声コード普及コンソーシアム設立の背景

背景(視覚障害者の情報環境の現状)

障害者基本法(国内法:H16年改正)および

障害者権利条約(国連決議の日本国としての署名:H19年)

日本国における情報バリアフリーの推進および充実を促進すべく
参議院で障害者基本法改正の付帯決議がされている。

とりわけ年金記録、税金、預金通帳、公共料金請求書、医療情報など、プライバシーにかかわる個人情報の入手が、第3者を經由してしか取得できない状況が常態化。

一方で視覚障害者約31万人(障害者手帳保有者:内点字利用者約10%)
及び文字が読みづらい弱視者(約130万人)、高齢者は、ITの発展とは裏腹
に、その恩恵から取り残される状況が深刻化。

設立趣旨

1. 2011年4月より携帯電話で音声コードを読み上げる機種が発売されたことから、視覚障害者(含む弱視者164万人:日本眼科医会調査)を取り巻く環境が一変、社会システムの再構築に早期に取り組む必要があること。

特に、個人情報の入手については、各種業務システムを改良開発しなくても年金記録、税金、通帳、医療、福祉、行政情報等の既存帳票に、音声コードを印刷できるシステムが製品化されていることから早急に普及導入が必要である。

2. 高齢者、外国人等、言語利用困難者への適用、さらには教育、出版、エンタメ、など従来を超える幅広い分野での適用も見込まれ、健全な新市場形成・普及活動を図る必要があること。

等から「音声コードコンソーシアム」を設立する。

携帯電話対応音声コードの普及意義

視覚障害者
総意の実現
社会貢献

情報バリアフリー化の実現

コンプライアンス

法令順守
情報保障の責務
プライバシー情報の保障

**社会基盤
構築**

ユニバーサルアクセス
の実現

音声コード付き各種文書、帳票に音声コード

国・自治体
携帯電話会社
郵便局
銀行
病院……
等。

一括処理DM郵送
利用明細書・お知らせの送付

公的窓口

窓口による契約内容の更新契約書・料金領収書の発行



三位一体となった情報保障環境の構築

国・自治体等の
協力
国会への提案

ニーズ

当事者団体の要望

- ・日盲連 5万人の組織
- ・都道府県政令市に支部
- ・日本盲人福祉委員会
点字図書館/盲学校
情報施設等の協力

音声コード対応
携帯電話の販売

広報・宣伝
コンテンツの
充実

コンソーシアム

情報保障コンプライアンスの推進

- ・業界団体、企業の参加
- ・メディア戦略
広報宣伝と周知
- ・技術の標準化
- ・新技術の開発
- ・販売モデルの開発

製品

- ・音声コード対応携帯電話
(NTTドコモ、AU、ソフトバンク)
- ・アタッチメント
- ・印刷品質検証システム
- ・音声コードドライバ
- ・GR-ADK2
- ・JAVIS Appli

音声コードコンソーシアム委員会組織図

設立趣旨: 視覚障害者(高齢者含む)の情報保障を実現する社会システムを構築するために、携帯電話対応音声コードの技術や対応商品の公正かつ健全な市場形成・拡大を図ると共に、技術向上を目指した共同研究・開発推進・標準化及び普及活動を行い、もって音声コードを利用した情報伝達の新しいビジネスモデルを構築し、情報化社会に貢献することを目的とする。

総会

委員会

大学・福祉団体・主要企業の参加により運営
携帯電話対応音声コードの普及に関する企画提言をおこなう。

部会(会員)

広報普及部会

企画／情報収集／広報宣伝

コンテンツ普及部会

音声コードの先進的活用モデルの推進

システム部会

行政システム(福祉・選挙・証明)

金融系システム(利用明細)

医療系システム(病院・薬剤)

印刷系システム(バリアブル)

その他システム(コンビニ・交通)

監事

事務局

JAVIS内に設置

3. 活動内容

(ア)音声コードの技術、運用上の課題の調査・研究

- ①基本技術の研究・改良
- ②最新技術動向、関連情報の収集・配布

(イ)音声コード対応商品の市場形成、拡大に向けた普及活動

- ①対応商品プロモーション（チラシ、ポスター、CM出稿、Web開設）
- ②セミナー開催、展示会への出展

(ウ)音声コード対応ハード・ソフト・コンテンツの規格統一化

- ①音声コード対応製品の開発促進
- ②同製品の流通・相互利用の促進
- ③関連製品のテスト・モニタリングの実施

(エ)音声コードに係る各種機関との交流及び共同標準化の推進を図り、コンテンツホルダー、ハード／ソフトメーカー、大学など複数社にまたがる協業活動、成果物の公開、ビジネスモデルの構築、人的ネットワークの交流に資する。

音声コード普及のためのアプリケーション製品

自治体では、21年度厚生労働省視覚障害者等情報支援時緊急基盤整備事業の交付金で購入できます。

国の情報保障
支援要請

日本盲人会連合
JAVIS

音声コード普及に必要な製品

文書系アプリ

個人データ
業務系アプリ

印刷品質検査機ソフト

文書作成アプリ
JAVIS Appli製品

大量処理印刷
GR-ADK製品

個別処理印刷
ドライバ製品

印刷検証機器
新読上げ装置

国機関
税金納付書
年金記録
郵貯預金残高
保険請求書等。

自治体
税金・年金納付書
住民票・水道料金
印鑑証明
各種通知書等

医療機関
薬剤情報・レセプト
請求書・領収書
利用明細書、
健康診断通知書等

民間企業
電話料金・通帳利
用明細、契約書・
公共料金請求書、
電気・ガス・各種チ
ケット等

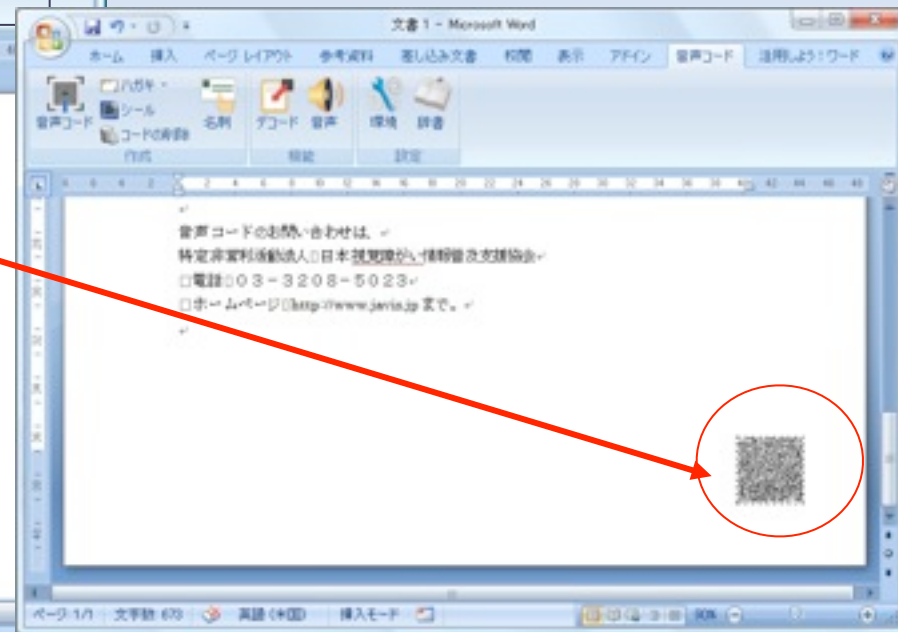
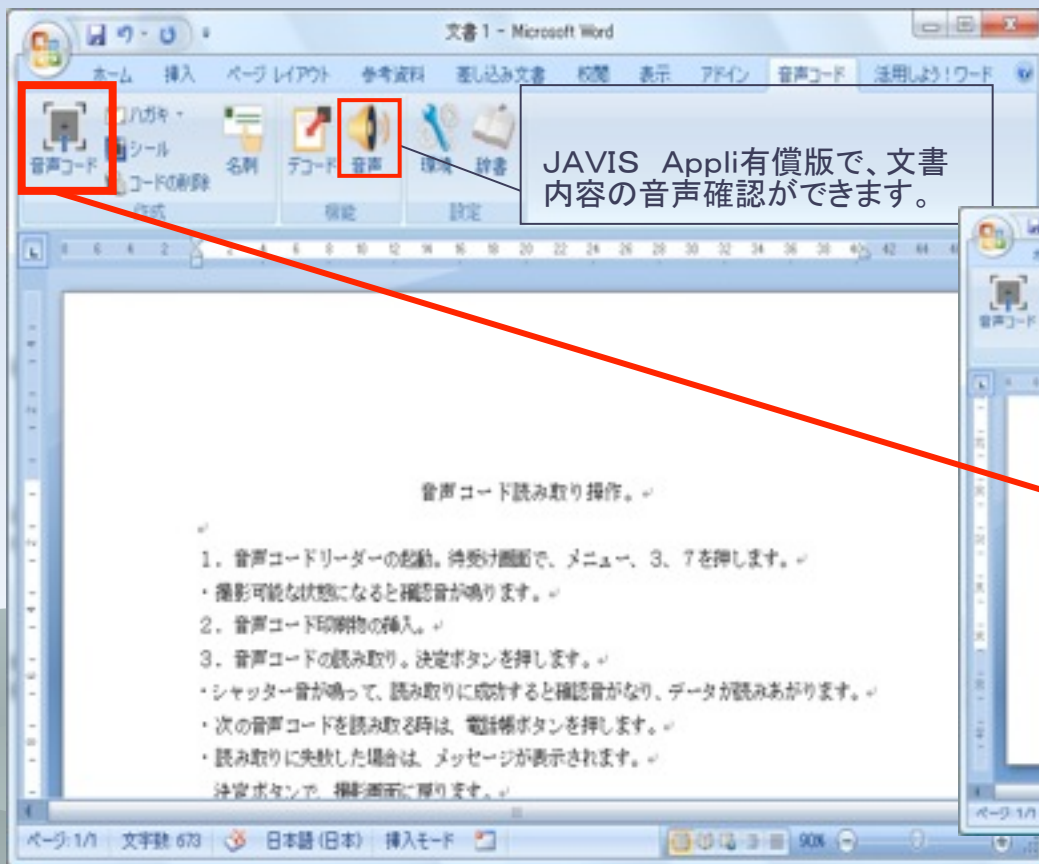
携帯電話対応音声コードは、Word文書から簡単につくれます。

JAVIS Appli.

Wordアドイン版

携帯電話対応正規版
新音声コード作成ソフトの提供

無償版は、当協会HPよりダウンロードできます。



* パソコンでの音声確認と辞書機能の音声確認をするためには、有償版の作成ソフトが必要です。

「有償版定価

シングルユーザー向けソフト(1ライセンス)」

4,200円 (消費税込/送料別) 他メーカー価格のほぼ半額で提供。

* 「マルチユーザー向けソフト

(PC50台分ライセンス付)」 68,250円 (消費税込)

業務系窓口システムに音声コードドライバーの導入

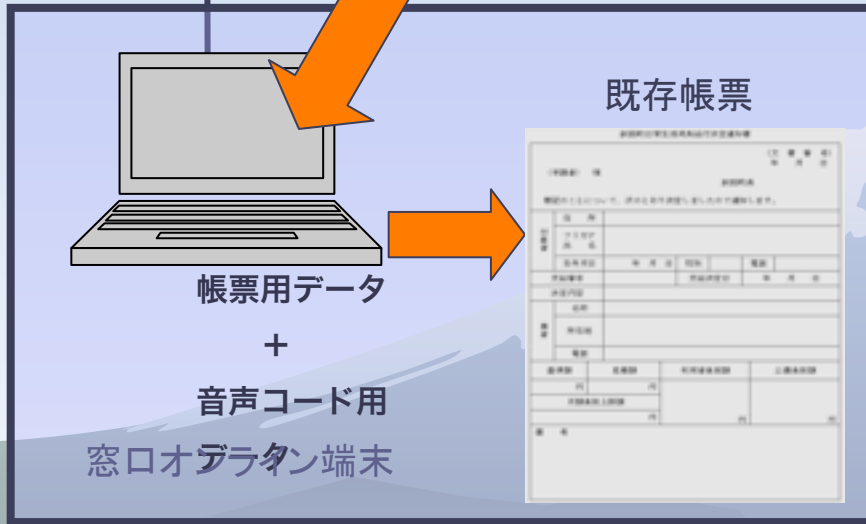
既存の業務システムを改良なく、今ご利用の帳票に音声コードを自動付与し印刷する製品
既存の福祉システム、納税、住民、医療システム等に導入できます。

行政情報ホスト



音声コードドライバーのインストールのみ

- ・音声コード張付位置、実プリンタドライバ関連付け等各種設定
- ・音声コードイメージ生成、帳票用データ合成
- ・実プリンタドライバ起動



既存帳票を印刷時、音声コードドライバーを指定等
個別データを音声コード化して帳票に貼付け

本ドライバは、アプリケーションと実プリンタドライバの中間に存在します。
窓口システムアプリケーションからのページ単位に音声コードテキストファイルを受け、音声コードイメージを生成し、指定位置に張り付け、実プリンタドライバに印刷データを渡します。

各社メーカーのプリンタードライバを経由して印刷。



新緑町日常生活用具給付決定通知書

(文書番号) 年 月 日

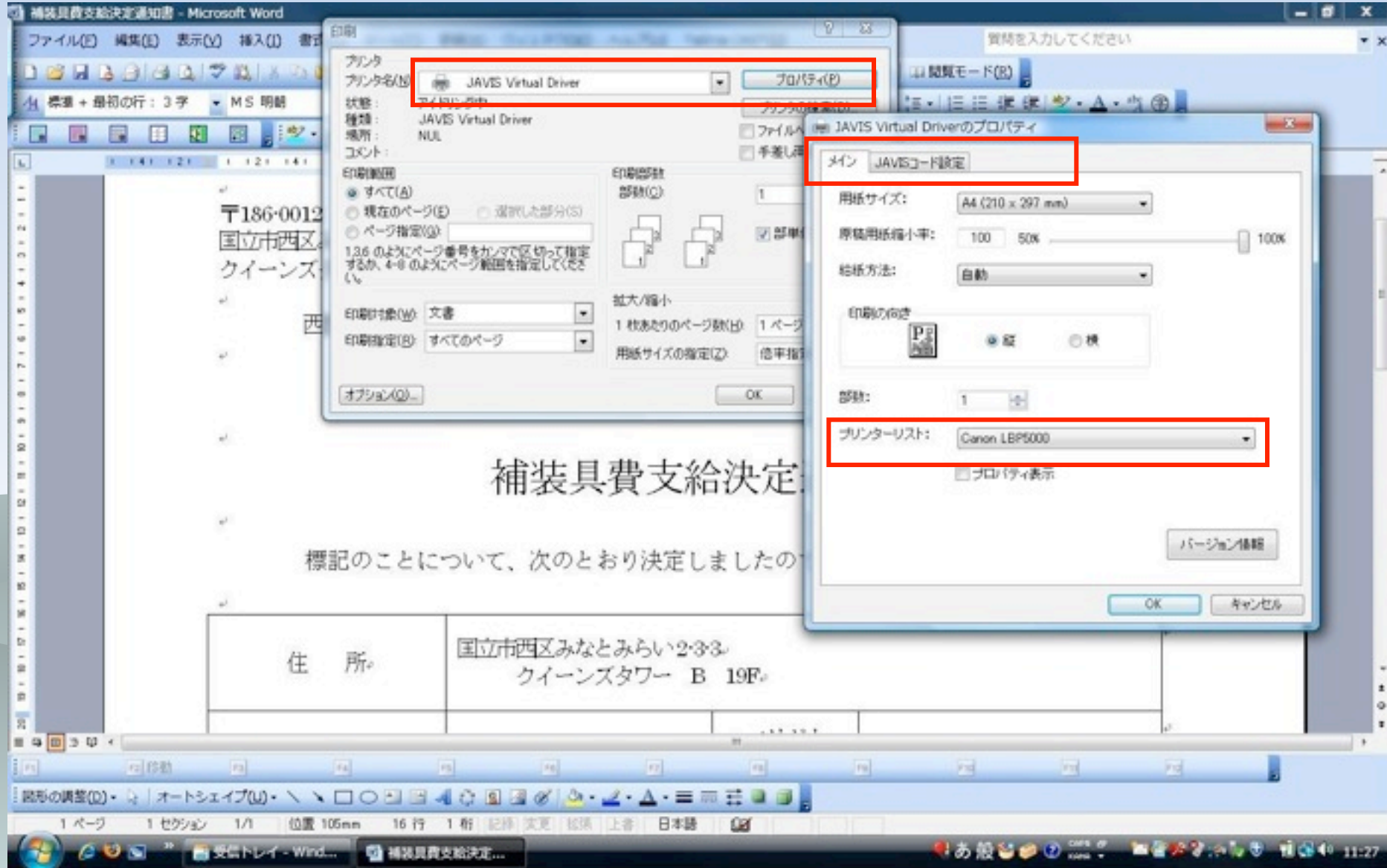
新緑町長

標記のことについて、次のとおり決定しましたので通知します。

請求者	住所			
	フリガナ氏名			
	生年月日	年 月 日	性別	電話
	支給番号		支給決定日	年 月 日
請求内容	名称			
	所在地			
	電話			
	基準額	見込額	利用料金負担額	公費負担額
	円	円		
	月額負担上限額	円		
備考				



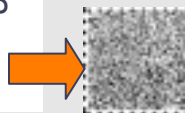
国立市 福祉システムに導入 各種通知帳票に音声コード印刷



日常生活用具給付券

(申請者) 様				(文書番号)	
鋼路町長				年 月 日	
標記のことについて、次のとおり決定しましたので通知します。					
対象者	住所				
	フリガナ 氏名				
	生年月日	年 月 日	性別	電話	
支給番号		支給決定日		年 月 日	
決定内容					
業者	名称				
	所在地				
	電話				
基準額	見積額	利用者負担額	公費負担額		
円	円				
月額負担上限額					
	円	円	円		
備考					

固定項目名と可変情報をリンク処理。聞きやすい文書を自動生成。音声コード化します。
(特許出願技術)



視覚障害者への情報保障

従来、業務系システムから提供されている各種個人向け帳票は、技術的、コスト面の問題から点字、テープでの提供は不可能な状況にありました。

音声コードドライバーは、既存、業務システムを改良せず、本ソフトウェアをインストールするだけで自動的に既存帳票に音声コードを付加した印刷物が提供できます。

導入に向けた予算措置をお願いいたします。

約20万円を予定(購入数量割引)

囲み項目

音声コード化する項目をあらかじめ初期設定。通常の印刷操作で音声コード付き印刷物が作成できます。

7,000万加入者全てに、
音声コード貼付送付予定

ねんきん定期便 音声コード対応サンプル

固定情報の項目名

+

データベースの可変数値
データをマッチングし文書
データを作成。
携帯電話対応音声コードを
大量自動作成
(特許登録技術)

ねんきん定期便

内容に関するご質問は
「ねんきん定期便専用ダイヤル」へ！
TEL 0570-058-555
※一部のFAX電話及びPHSからは
FAX 03-6700-1144にお電話ください。

差出人
社会保険庁
社会保険業務センター
〒169-8505
東京都中央区東浜町3-5-24

〒109-0072

東京都新宿区大久保

1-2-3

山田 一郎 様

この「ねんきん定期便」は、あなた様のこれまでの加入記録をご確認いただくとともに年金制度に対するご理解を深めていただくことを目的として、年金加入期間や加入実績に応じた年金額などの年金に関する情報を定期的に送付しております。

記載名前に「もれ」や「誤り」がないかご確認をお願いいたします。加入記録の微細の誤れや加入記録の微細のポイント等につきましては、別紙のリーフレットをご覧ください。

また、「ねんきん特別便」の送付先や「補償費受給届付金書」で、補償費受給届を請求中の方は、現在、社会保険事務センターや社会保険事務所がお届けておりますので、この「ねんきん定期便」には反映されておらず、請求が終了しましたら、社会保険事務所や社会保険事務所から請求結果をお届けしますので、申し分なくお届くようになりますようお願いいたします。

この「ねんきん定期便」は、平成21年12月31日時点の年金加入記録に基づき作成されております。

基礎年金番号

1001-101001

生年月日

昭和45年12月14日

(基礎年金番号及び生年月日は、お問い合わせの際に必要となります。)

※ このお知らせの良方は、リーフレットの3ページをご覧ください。

1 これまでの年金加入期間

国民年金			厚生年金保険	老後保険	年金加入期間合計 (国民年金等合計)
第1号被保険者 (夫が国民年金に加入)	第3号被保険者 (本人が国民年金に加入)	国民年金 (20歳以上65歳未満)			
60ヶ月	36ヶ月	204ヶ月	36ヶ月	1ヶ月	241ヶ月

2 これまでの加入実績に応じた年金額

(※ これまでの加入実績に応じた年金額がはきされていない場合は、リーフレットの3ページをご覧ください。)

(1) これまでの加入実績に応じた老齢基礎年金額	(円/年)	40,800円
(2) これまでの加入実績に応じた老齢厚生年金額	(円/年)	45,000円
これまでの加入実績に応じた老齢年金額 【老齢基礎年金+老齢厚生年金】	(円/年)	85,800円

◆上記の年金額を、仮に20年間受給した場合の合計額は **1,716,000円**になります。

(参考) これまでの保険料納付額

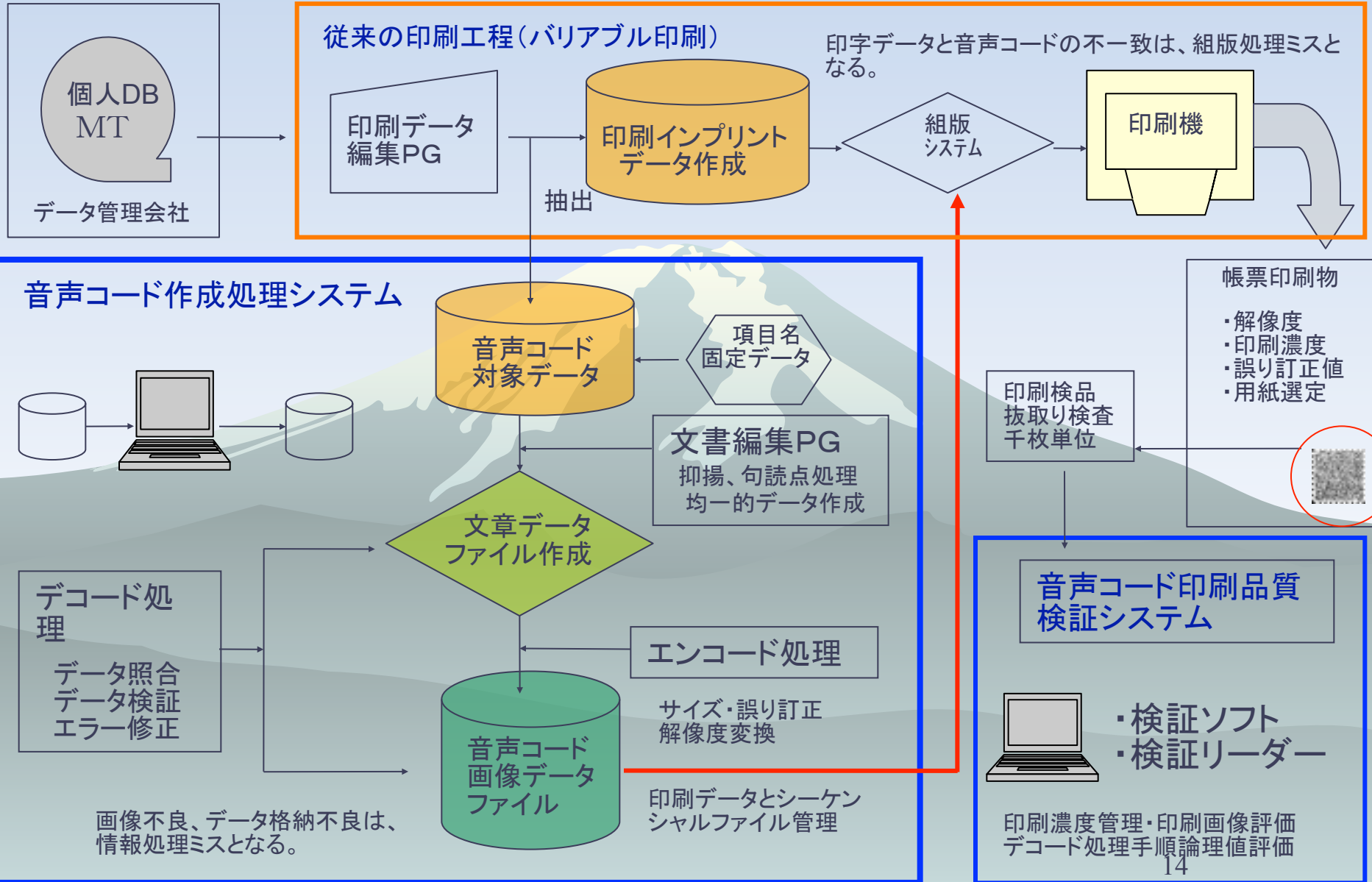
(1) 国民年金(第1号被保険者期間の保険料納付額)	(円/計)	2,040,000円
(2) 厚生年金保険(厚生年金被保険者期間の保険料納付額)	(円/計)	3,000,000円
これまでの保険料納付額 【国民年金+厚生年金保険合計】	(円/計)	5,040,000円

お示している年金加入期間には、共通組合員記録に関する加入期間は含んでおりません。
なお、社会保険庁と共通組合等との情報交換により記録の修正を行っているところで、



音声コード作成処理システムの概要

特許登録システム技術



大量個別データ音声コード作成処理フロー(バリエブル印刷)

案1



案2



印刷生産管理システム(印刷会社向け) 音声コード印刷評価プログラム

大量印刷及びバリエブル印刷をする場合は、紙質、印刷形式、印刷スピード等の条件により、印刷ムラ等が生じるため、必ず検証システムで印刷設定を行う必要がある。

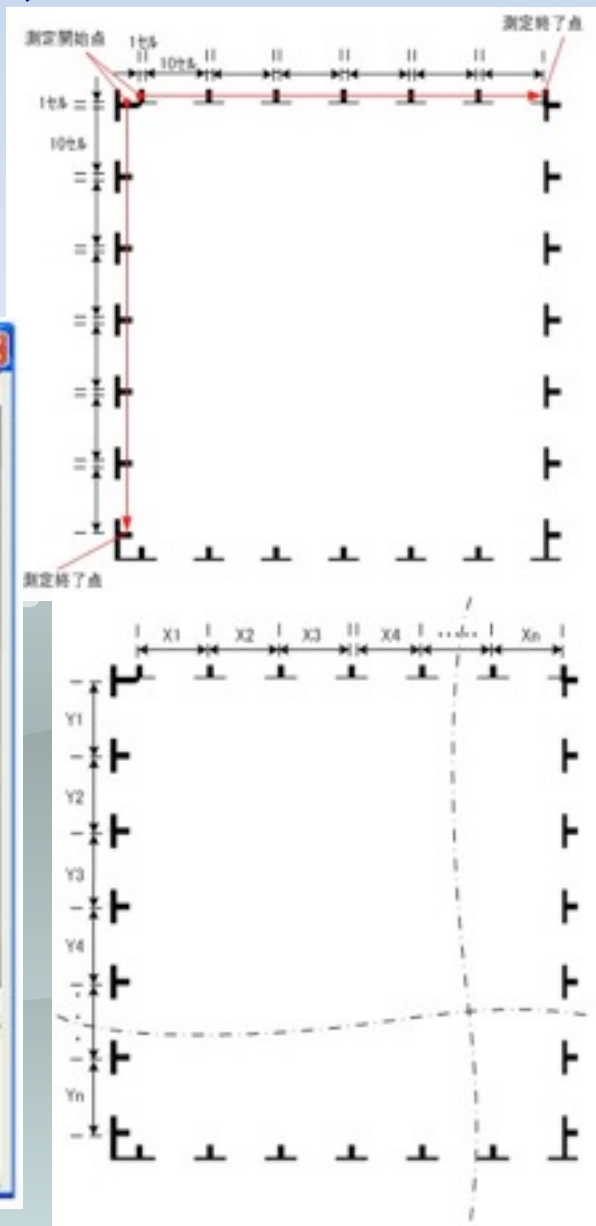
印刷試験

試験開始

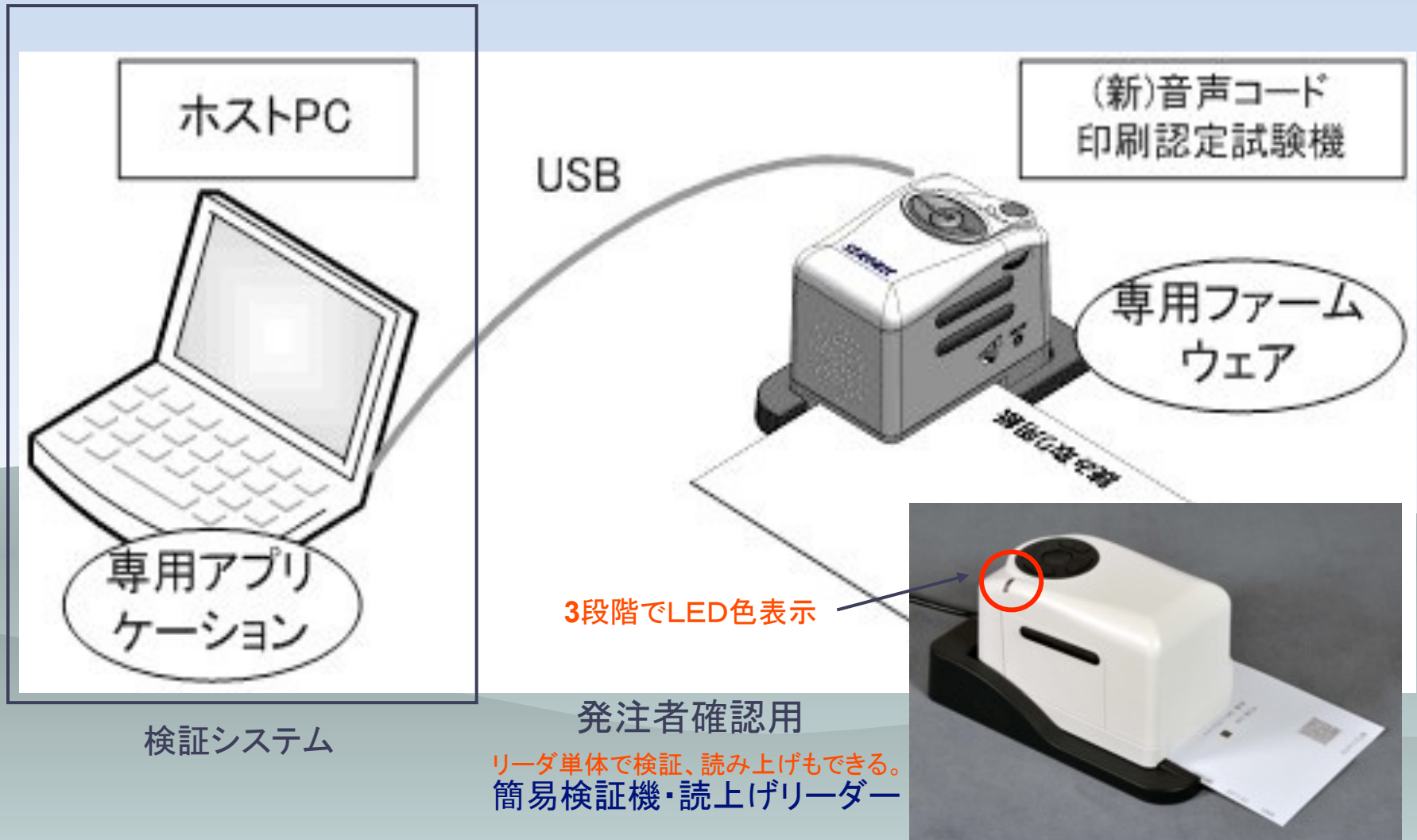
項目1 サイズ セル	不合格
T字マーカー	合格
サイレントゾーン	合格
項目2 濃度 セル	合格
T字マーカー	合格
サイレントゾーン	合格
項目3 伸縮	合格
項目4 回転	合格
項目5 ゆがみ	合格

検査中止

セルサイズが、規格●ドット～●ドットに対して範囲外です。



音声コード印刷評価システム



検証システム

発注者確認用

リーダ単体で検証、読み上げもできる。
簡易検証機・読上げリーダー

SPコード・旧音声コードは、印刷品質の検証はできません。